

2021年3月期 第1四半期 決算実績 概況資料

2020年8月3日

株式会社西武ホールディングス（9024）
<https://www.seibuholdings.co.jp/>

I. エグゼクティブ・サマリー

P3

II. 2021年3月期 第1四半期の主な取り組み

P8

III. セグメント情報及び営業指標

P14

IV. 決算実績詳細

P24

V. 2021年3月期 連結業績予想、
第2四半期以降の取り組み

P28

VI. 補足資料

P32

2021年3月期 第1四半期 決算実績

- 新型コロナウイルス感染拡大に伴う需要減少、施設の営業休止などにより、営業収益は54.2%減の663億円
(西武鉄道運輸収入△43.6%、プリンスホテルRevPAR△94.8%)
- 営業損失は176億円、親会社株主に帰属する四半期純損失は287億円
- 休業期間中の固定費等107億円を特別損失に計上

(金額単位：億円)

	2020/3期 第1Q	2021/3期 第1Q	対前年同期 (増減額・率)	
営業収益	1,448	663	△ 784	△ 54.2%
営業利益	215	△ 176	△ 391	—
償却前営業利益 [※]	353	△ 58	△ 412	—
経常利益	194	△ 193	△ 387	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	142	△ 287	△ 430	—

※償却前営業利益は、営業利益に減価償却費及びのれん償却額を加えて算定しております。

新型コロナウイルス感染症影響

■ 営業収益・営業利益への影響（コロナ前見込み比・1Q概算）

（金額単位：億円）

	営業収益 への影響額	営業利益 への影響額	摘要
都市交通・沿線事業	△185	△158	<ul style="list-style-type: none"> 外出自粛による鉄道・バスの運輸収入の減少 西武園ゆうえんち・としまえんなど沿線レジャー施設の営業休止 駅利用者の減少による駅ナカコンビニ「トモニ」来店者数の減少
ホテル・レジャー事業	△465	△303	<ul style="list-style-type: none"> 国内外のホテルやゴルフ場における営業休止、利用の減少 横浜・八景島シーパラダイスなどの営業休止
不動産事業	△25	△17	<ul style="list-style-type: none"> 営業休止や外出自粛による商業施設利用者の減少、賃貸施設の賃料減免
建設事業	△7	△3	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理をおこなっている公園の休園 建設業における工事進捗の減少
その他	△91	△55	<ul style="list-style-type: none"> プロ野球公式戦の開幕延期 横浜アリーナ、メットライフドームにおけるイベント開催の減少 伊豆箱根事業および近江事業におけるバスの利用客や観光需要の減少
調整額			
合計	△774	△535	

■ 特別損失に計上した固定費（金額単位：億円）

特別損失 計上額	摘要
9	<ul style="list-style-type: none"> 営業休止中の沿線レジャー施設に係る人件費、減価償却費等
84	<ul style="list-style-type: none"> 営業休止中のホテルやゴルフ場、レジャー施設に係る人件費、減価償却費等
0	
-	
12	<ul style="list-style-type: none"> プロ野球公式戦主催試合数の減少に伴い参稼報酬の一部を特別損失に計上 伊豆箱根事業における人件費等
△0	
107	

■ 運輸収入（西武鉄道・鉄道業）

（金額単位：百万円）

	4月	対前年同月 (増減額・率)		5月	対前年同月 (増減額・率)		6月	対前年同月 (増減額・率)		1Q	対前年同期 (増減額・率)	
定期	2,663	△ 1,028	△ 27.9%	2,721	△ 1,253	△ 31.5%	3,060	△ 890	△ 22.5%	8,444	△ 3,172	△ 27.3%
定期外	1,519	△ 3,319	△ 68.6%	1,673	△ 3,146	△ 65.3%	2,952	△ 1,656	△ 35.9%	6,144	△ 8,122	△ 56.9%
計	4,182	△ 4,348	△ 51.0%	4,394	△ 4,400	△ 50.0%	6,012	△ 2,547	△ 29.8%	14,589	△ 11,295	△ 43.6%

■ RevPAR（プリンスホテル・ホテル業）※

（単位：円）

	4月	対前年同月 増減率		5月	対前年同月 増減率		6月	対前年同月 増減率		1Q	対前年同期 増減率	
シティ	835	△ 94.9%		517	△ 96.3%		1,041	△ 91.7%		794	△ 94.5%	
リゾート	488	△ 93.7%		0	△ 100.0%		536	△ 93.6%		341	△ 96.0%	
全体	724	△ 94.7%		359	△ 97.2%		888	△ 92.1%		654	△ 94.8%	

※ 4月～6月のホテル業の営業指標には臨時休業中の施設・客室を含んでおります。

セグメント別営業収益

(金額単位：億円)

	2020/3期 第1Q	2021/3期 第1Q	対前年同期 (増減額・率)		摘要 (+) 増加要因、(-) 減少要因
都市交通・沿線事業	430	245	△ 184	△ 42.9%	(-) 新型コロナウイルス感染症影響
ホテル・レジャー事業	593	129	△ 463	△ 78.2%	(-) 新型コロナウイルス感染症影響
不動産事業	164	123	△ 40	△ 25.0%	(-) 新型コロナウイルス感染症影響 (-) 前期の分譲マンション引渡しの反動減 (+) ダイヤゲート池袋の賃料収入の増加
建設事業	248	237	△ 10	△ 4.4%	(-) 新型コロナウイルス感染症影響 (-) 戸建工事、リノベーション工事の減少 (+) 造園請負工事の増加
その他	143	48	△ 95	△ 66.2%	(-) 新型コロナウイルス感染症影響
調整額	△ 131	△ 120	+10	—	
連結数値	1,448	663	△ 784	△ 54.2%	

(注) 2021年3月期より報告セグメントを変更しております。(32~34ページ参照)
前年同期の数値については、変更後の区分により記載しております。

セグメント別営業利益・償却前営業利益

■ 営業利益

(金額単位：億円)

	2020/3期 第1Q	2021/3期 第1Q	対前年同期 (増減額・率)		摘要 (+) 増加要因、(-) 減少要因
都市交通・沿線事業	83	△ 53	△ 136	-	(-) 営業収益の減少 (+) 人件費、動力費、燃料費、一般管理費の減少 (+) 一部固定費の特別損失への計上
ホテル・レジャー事業	37	△ 143	△ 180	-	(-) 営業収益の減少 (+) 人件費、水道光熱費、販管費の減少 (+) 一部固定費の特別損失への計上
不動産事業	54	32	△ 22	△40.3%	(-) 営業収益の減少
建設事業	11	9	△ 1	△12.5%	(-) 営業収益の減少 (+) 建設業における間接工事原価や一般管理費の減少
その他	23	△ 23	△ 47	-	(-) 営業収益の減少 (+) 一部固定費の特別損失への計上
調整額	5	1	△ 4	△79.9%	
連結数値	215	△ 176	△ 391	-	

■ 償却前営業利益

(金額単位：億円)

	2020/3期 第1Q	2021/3期 第1Q	対前年同期 (増減額・率)		摘要
都市交通・沿線事業	134	△ 0	△ 135	-	
ホテル・レジャー事業	86	△ 111	△ 197	-	
不動産事業	84	62	△ 21	△26.1%	
建設事業	12	10	△ 1	△10.6%	
その他	32	△ 15	△ 47	-	
調整額	4	△ 3	△ 8	-	
連結数値	353	△ 58	△ 412	-	

(注) 2021年3月期より報告セグメントを変更しております。(32~34ページ参照)
前年同期の数値については、変更後の区分により記載しております。

I. エグゼクティブ・サマリー P3

II. 2021年3月期 第1四半期の主な取り組み P8

III. セグメント情報及び営業指標 P14

IV. 決算実績詳細 P24

V. 2021年3月期 連結業績予想、
第2四半期以降の取り組み P28

VI. 補足資料 P32

2021年3月期 第1四半期 主な営業状況

都市交通・沿線事業

鉄道業

- ・ 土休日を中心に特急列車、S-TRAIN、拝島ライナーを運休（4月末～5月末）

沿線生活サービス業、スポーツ業

- ・ 東京都、埼玉県に所在する遊園地、温浴施設、フィットネスクラブにおいて営業を休止（5月末～6月中旬にかけて順次営業再開）
- ・ 駅ナカコンビニ「トモニー」において時短営業を実施（5/19以降、順次通常営業を再開）

不動産事業

不動産賃貸業

- ・ 東京都、神奈川県、埼玉県、長野県に所在する商業施設において、営業を休止または営業時間を短縮（4月上旬～5月末）

その他

西武ライオンズ

- ・ 2020年シーズンの開幕延期（6/19から無観客試合により公式戦を開催）

伊豆箱根鉄道、近江鉄道

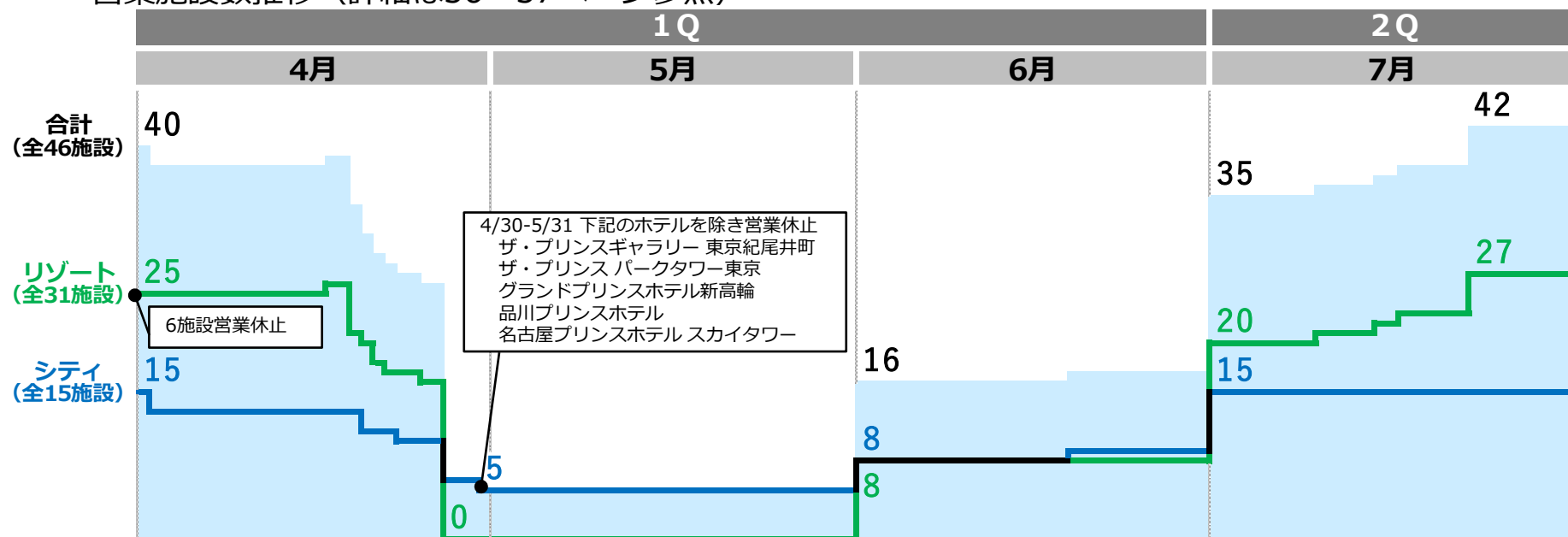
- ・ 減便ダイヤによりバスを運行

2021年3月期 第1四半期 主な営業状況

ホテル・レジャー事業

ホテル業（シティ・リゾート）

営業施設数推移（詳細は36～37ページ参照）



海外ホテル業（1Qは1月～3月）

StayWell社：3月末時点で、全28ホテルのうち12ホテルにおいて営業休止

ハワイ：3/28以降、3ホテル・3ゴルフ場において営業休止（ゴルフ場は5/4以降、順次営業再開）

スポーツ業

ゴルフ場：4/18以降、全28ゴルフ場において順次営業休止（6/1以降、順次営業再開）

スキー場：4/21までに、当初予定を早めて2019-2020シーズンの営業を順次終了

その他

横浜・八景島シーパラダイス、マクセル アクアパーク品川において営業を休止（5/31まで）

■ 手元流動性の充実

6月までに2,200億円超の資金手当てを実施

- 主力取引金融機関から1,310億円を新規借入れ（4月～6月）
- コミットメントラインを600億円から1,500億円に拡大（5月）

■ キャッシュ流出の抑制

- 人件費や水道光熱費、販管費等の固定費を削減
- 取締役報酬を減額
- 雇用調整助成金の活用を視野に入れ、休業を実施
- 不急の設備投資の抑制

お客さま・従業員の安全・安心の確保、収益回復への取り組み

グループ全体

・ コロナ禍における西武グループ事業運営方針

- お客さまならびに従業員の安全・安心を最優先に確保する
 - 変化するニーズをお客さま目線で適時的確に把握し、スピード感をもってサービス展開をおこなう
 - 上記を通じ、積極的に利益を追求する
- ・ 感染予防・感染拡大防止対策として従業員のテレワーク、時差出勤等を推進

都市交通・沿線事業

- ・ 駅設備及び電車内の消毒、外気を導入する冷房装置の使用、車両窓開け等の感染予防対策を実施

ホテル・レジャー事業

- ・ プリンسホテルにおいて「新型コロナウイルス感染症 感染拡大予防ガイドライン」を策定し、お客さまおよび従業員の安全・安心を第一に運営
- ・ お客さまに安全な環境で安心して滞在いただけるよう、新たな衛生・消毒基準「プリンス セーフティークミットメント」を策定し、プリンスホテルのガイドラインをより分かりやすく発信
- ・ 清掃済みの客室のドアへの「Safetyシール」の貼り付け、レストランでの安全・安心に配慮した新サービスなど、Withコロナ時代のニーズに対応した新しいサービスの提供を開始
- ・ 安全・安心・手軽に楽しめる「近場旅」など、滞在プランを提案した商品を拡充

不動産事業

- ・ 三密回避、ソーシャルディスタンスの確保を意識した入場制限などの感染予防策を講じた上で、商業施設の営業を再開
- ・ 取引先とともに難局を乗り越えるべく、賃貸施設の賃料減免を実施

建設事業

- ・ 感染予防策を徹底した上で工事を施工

その他

- ・ 西武ライオンズ選手・スタッフの感染防止策を徹底
- ・ 横浜アリーナにおいて無観客でのライブ開催を受け入れ

新中期経営計画で想定していた重点施策の推進

■ 攻めのDX・マーケティング戦略

- 会員サービス「SEIBU PRINCE CLUB」「SEIBU PRINCE CLUB emi」のスマートフォン向け公式アプリサービスを開始

■ サステナビリティアクション

- 西武グループ 環境負荷削減目標を設定
→2030年度までに営業収益当たりCO2排出量2018年度比25%削減を目指す
- サステナビリティアクションを持続的・積極的かつ体系的に推進する体制を整備するため、「西武グループサステナビリティ委員会」および「西武グループサステナビリティアクション推進者会議」を設置
- 西武アグリ株式会社を設立し、農業分野に参入
→西武鉄道沿線での2021年度からの事業開始を目指す

■ グループ内外との連携

- 新規事業分野創出への取り組みを強化するため、新規事業分野への投資および管理をおこなう株式会社ブルーインキュベーション、事業運営会社の株式会社ブルーミューズを設立

I. エグゼクティブ・サマリー	P3
II. 2021年3月期 第1四半期の主な取り組み	P8
III. セグメント情報及び営業指標	P14
IV. 決算実績詳細	P24
V. 2021年3月期 連結業績予想、 第2四半期以降の取り組み	P28
VI. 補足資料	P32

都市交通・沿線事業 概況

(金額単位：百万円)

	2020/3期 第1Q	2021/3期 第1Q	対前年同期 (増減額・率)		摘要 (+) 増加要因、(-) 減少要因
営業収益	43,030	24,575	△ 18,454	△ 42.9%	
鉄道業	27,258	15,779	△ 11,479	△ 42.1%	
バス業	6,623	3,930	△ 2,692	△ 40.7%	
沿線生活サービス業	7,112	3,852	△ 3,259	△ 45.8%	(-) 新型コロナウイルス感染症影響
スポーツ業	868	339	△ 529	△ 60.9%	
その他	1,167	673	△ 493	△ 42.3%	
営業利益	8,319	△ 5,313	△ 13,633	-	(-) 営業収益の減少
償却前営業利益	13,430	△ 84	△ 13,514	-	(+) 人件費、動力費、燃料費、一般管理費の減少 (+) 一部固定費の特別損失への計上

(注) 2021年3月期より報告セグメントおよびその内訳の区分を変更しております。(32~34ページ参照)
前年同期の数値については、変更後の区分により記載しております。

西武鉄道 鉄道事業部門費用 (金額単位：百万円)

	2021/3期 第1Q	対前年同期 増減額
人件費	6,742	△ 281
修繕費	1,045	△ 33
動力費	1,341	△ 175
減価償却費	4,177	+ 314
固定資産除却費	42	△ 75

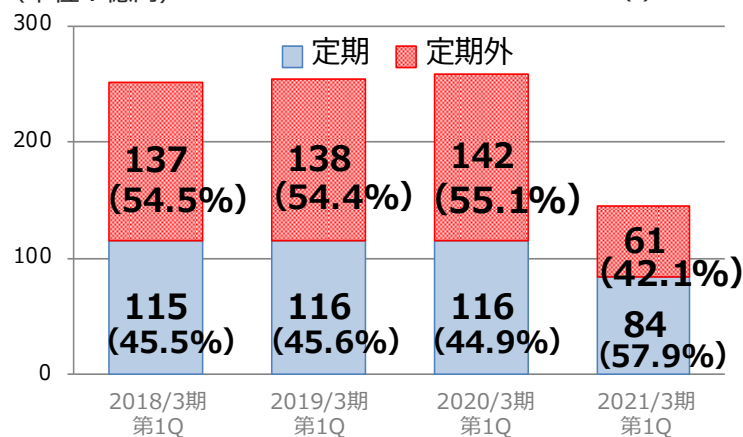
都市交通・沿線事業 鉄道業の運輸成績

輸送人員・旅客運輸収入（西武鉄道株式会社）

（人員単位：千人、金額単位：百万円）

		2018/3期 第1Q	2019/3期 第1Q	対前年同期 増減率	2020/3期 第1Q	対前年同期 増減率	2021/3期 第1Q	対前年同期 増減率
輸送人員	定期	106,948	108,022	+1.0%	107,936	△ 0.1%	70,766	△ 34.4%
	定期外	62,167	62,573	+0.7%	63,851	+2.0%	29,214	△ 54.2%
	計	169,116	170,596	+0.9%	171,787	+0.7%	99,981	△ 41.8%
旅客運輸 収入	定期	11,528	11,643	+1.0%	11,617	△ 0.2%	8,444	△ 27.3%
	定期外	13,792	13,888	+0.7%	14,267	+2.7%	6,144	△ 56.9%
	計	25,320	25,532	+0.8%	25,885	+1.4%	14,589	△ 43.6%
運輸雑収		996	995	△ 0.1%	987	△ 0.8%	865	△ 12.4%
収入合計		26,317	26,527	+0.8%	26,873	+1.3%	15,455	△ 42.5%

（単位：億円） **旅客運輸収入の推移** ※（ ）書きは構成比



ホテル・レジャー事業 概況

(金額単位：百万円)

	2020/3期 第1Q	2021/3期 第1Q	対前年同期 (増減額・率)		摘要 (+) 増加要因、(-) 減少要因
営業収益	59,321	12,951	△ 46,369	△ 78.2%	
ホテル業 (シティ)	33,193	4,181	△ 29,012	△ 87.4%	(-) 新型コロナウイルス感染症影響
ホテル業 (リゾート)	9,066	479	△ 8,586	△ 94.7%	(-) 新型コロナウイルス感染症影響
海外ホテル業 ※	6,721	5,693	△ 1,027	△ 15.3%	(-) 新型コロナウイルス感染症影響 (-) 為替変動の影響 (+) ハワイ3ホテルの1-2月のRevPAR上昇 【参考】 ハワイ営業収益 当期：48億円 前年同期：55億円
スポーツ業	5,013	1,210	△ 3,803	△ 75.9%	(-) 新型コロナウイルス感染症影響
その他	5,326	1,386	△ 3,939	△ 74.0%	(-) 新型コロナウイルス感染症影響
営業利益	3,730	△ 14,324	△ 18,054	-	(-) 営業収益の減少 (+) 人件費、水道光熱費、販管費の減少 (+) 一部固定費の特別損失への計上
償却前営業利益	8,621	△ 11,158	△ 19,779	-	【参考】 ハワイ営業利益 当期：△1億円 前年同期：1億円

※ 海外ホテル業の第1四半期会計期間は主として1月～3月

(注) 2021年3月期より報告セグメントおよびその内訳の区分を変更しております。(32～34ページ参照)
前年同期の数値については、変更後の区分により記載しております。

ホテル・レジャー事業 営業指標の推移

ホテル業の営業指標（株式会社プリンスホテル）

（RevPAR・平均販売室料：円）

		2018/3期	2019/3期	対前年同期	2020/3期	対前年同期	2021/3期	対前年同期
		第1Q	第1Q	増減率	第1Q	増減率	第1Q	増減率
RevPAR	シティ	12,438	13,567	+9.1%	14,336	+5.7%	794	△ 94.5%
	高輪・品川エリア	12,821	13,805	+7.7%	14,296	+3.6%	706	△ 95.1%
	リゾート	7,002	7,646	+9.2%	8,582	+12.2%	341	△ 96.0%
	軽井沢エリア	13,932	13,713	△ 1.6%	16,297	+18.8%	1,081	△ 93.4%
	宿泊部門全体	10,727	11,685	+8.9%	12,500	+7.0%	654	△ 94.8%
平均販売室料	シティ	15,472	15,775	+2.0%	16,285	+3.2%	15,414	△ 5.3%
	高輪・品川エリア	15,377	15,393	+0.1%	15,968	+3.7%	13,075	△ 18.1%
	リゾート	13,259	13,534	+2.1%	14,526	+7.3%	13,983	△ 3.7%
	軽井沢エリア	23,472	22,412	△ 4.5%	24,993	+11.5%	17,924	△ 28.3%
	宿泊部門全体	14,959	15,250	+1.9%	15,864	+4.0%	15,163	△ 4.4%
客室稼働率	シティ	80.4%	86.0%	+5.6pt	88.0%	+2.0pt	5.2%	△ 82.9pt
	高輪・品川エリア	83.4%	89.7%	+6.3pt	89.5%	△ 0.2pt	5.4%	△ 84.1pt
	リゾート	52.8%	56.5%	+3.7pt	59.1%	+2.6pt	2.4%	△ 56.6pt
	軽井沢エリア	59.4%	61.2%	+1.8pt	65.2%	+4.0pt	6.0%	△ 59.2pt
	宿泊部門全体	71.7%	76.6%	+4.9pt	78.8%	+2.2pt	4.3%	△ 74.5pt

（注1）高輪・品川エリア：ザ・プリンス さくらタワー東京、グランドプリンスホテル高輪、グランドプリンスホテル新高輪、品川プリンスホテル
 軽井沢エリア：ザ・プリンス 軽井沢、ザ・プリンス ヴィラ軽井沢、軽井沢プリンスホテル

（注2）2021/3期第1Qの営業指標には臨時休業中の施設・客室を含んでおります。

ホテル・レジャー事業 営業指標の推移

海外ホテル業の営業指標 ※ 第1Qは1月~3月の実績

■ ハワイ

	2018/3期 第1Q	2019/3期 第1Q	対前年同期 増減率	2020/3期 第1Q	対前年同期 増減率	2021/3期 第1Q	対前年同期 増減率
RevPAR (円)	20,014	28,643	+ 43.1%	31,528	+ 10.1%	27,515	△ 12.7%
RevPAR (米ドル)	190.61	249.07	+ 30.7%	274.15	+ 10.1%	259.57	△ 5.3%
平均販売室料 (円)	31,165	38,849	+ 24.7%	40,802	+ 5.0%	38,053	△ 6.7%
平均販売室料 (米ドル)	296.81	337.82	+ 13.8%	354.80	+ 5.0%	358.99	+ 1.2%
客室稼働率	64.2%	73.7%	+ 9.5pt	77.3%	+ 3.6pt	72.3%	△ 5.0pt

■ The Prince Akatoki London

	2021/3期 第1Q
RevPAR (円)	18,019
RevPAR (英ポンド)	133.49
平均販売室料 (円)	30,034
平均販売室料 (英ポンド)	222.50
客室稼働率	60.0%

ホテル・レジャー事業 インバウンドの状況（宿泊客数・室料収入）

（人員単位：人、金額単位：百万円）

		2018/3期 第1Q	2019/3期 第1Q	対前年同期 増減率	2020/3期 第1Q	対前年同期 増減率	2021/3期 第1Q	対前年同期 増減率
宿泊客数	邦人客	797,001	849,904	+ 6.6%	879,138	+ 3.4%	64,774	△ 92.6%
	外国人客	292,045	350,001	+ 19.8%	345,353	△ 1.3%	375	△ 99.9%
	計	1,089,046	1,199,905	+ 10.2%	1,224,491	+ 2.0%	65,149	△ 94.7%
	外国人客比率	26.8%	29.2%	+ 2.4pt	28.2%	△ 1.0pt	0.6%	△ 27.6pt
室料収入	外国人客	5,603	6,562	+ 17.1%	6,807	+ 3.7%	53	△ 99.2%
	外国人客比率	38.1%	39.7%	+ 1.7pt	38.8%	△ 0.9pt	5.8%	△ 33.0pt

外国人宿泊客数および室料収入の構成比

		外国人宿泊客数		外国人客 室料収入	
		2020/3期 第1Q	2021/3期 第1Q	2020/3期 第1Q	2021/3期 第1Q
構成比	中国	27.6%	15.2%	23.8%	8.0%
	台湾	18.7%	1.3%	8.1%	0.6%
	韓国	6.1%	3.7%	5.2%	1.0%
	香港	4.0%	0.3%	3.7%	1.4%
	タイ	4.3%	4.8%	3.3%	0.6%
	その他アジア	12.6%	10.9%	13.3%	10.0%
	北米・欧州	19.5%	43.7%	31.9%	45.8%
	その他	7.1%	20.0%	10.8%	32.6%

不動産事業 概況

(金額単位：百万円)

	2020/3期 第1Q	2021/3期 第1Q	対前年同期 (増減額・率)		摘要 (+) 増加要因、(-) 減少要因
営業収益	16,416	12,317	△ 4,098	△ 25.0%	
不動産賃貸業	11,944	10,386	△ 1,558	△ 13.0%	(-) 新型コロナウイルス感染症影響 (+) ダイヤゲート池袋の賃料収入の増加
その他	4,471	1,931	△ 2,540	△ 56.8%	(-) 前期の分譲マンション引渡しの反動減 (-) 新型コロナウイルス感染症影響
営業利益	5,480	3,269	△ 2,210	△ 40.3%	
償却前営業利益	8,409	6,216	△ 2,192	△ 26.1%	(-) 営業収益の減少

(注) 2021年3月期より報告セグメントおよびその内訳の区分を変更しております。(32~34ページ参照)
前年同期の数値については、変更後の区分により記載しております。

(面積：千㎡)

		2018/3期 第1Q	2019/3期 第1Q	対前年同期	2020/3期 第1Q	対前年同期	2021/3期 第1Q	対前年同期
建物賃貸物件	商業施設	238	243	+5	244	+1	246	+1
の期末貸付面積	オフィス・住宅	169	173	+4	201	+27	206	+4
建物賃貸物件	商業施設	0.7%	1.3%	+ 0.6pt	1.6%	+ 0.3pt	1.4%	△ 0.2pt
の期末空室率	オフィス・住宅	1.5%	1.1%	△ 0.4pt	3.9%	+ 2.8pt	3.0%	△ 0.9pt

(注) 土地の賃貸は含んでおりません。

建設事業 概況

(金額単位：百万円)

	2020/3期 第1Q	2021/3期 第1Q	対前年同期 (増減額・率)		摘要 (+) 増加要因、(-) 減少要因
営業収益	24,815	23,732	△ 1,083	△ 4.4%	
建設業	18,349	17,406	△ 942	△ 5.1%	(-) 戸建工事、リノベーション工事の減少 (-) 新型コロナウイルス感染症影響
その他	6,466	6,325	△ 140	△ 2.2%	(-) 新型コロナウイルス感染症影響 (+) 造園請負工事の増加
営業利益	1,112	973	△ 138	△ 12.5%	(-) 営業収益の減少 (+) 建設業における間接工事原価や一般管理費の減少
償却前営業利益	1,214	1,086	△ 128	△ 10.6%	

建設業の受注高の状況

(金額単位：百万円)

	2018/3期 第1Q	2019/3期 第1Q	対前年同期	2020/3期 第1Q	対前年同期	2021/3期 第1Q	対前年同期
期首繰越高	89,755	100,542	+10,787	88,975	△ 11,567	77,871	△ 11,103
期中受注高	13,185	17,655	+4,470	13,476	△ 4,179	6,058	△ 7,418
期末繰越高	85,505	104,580	+19,074	84,193	△ 20,386	66,598	△ 17,594

その他 概況、スポーツ関連

■その他

(金額単位：百万円)

	2020/3期 第1Q	2021/3期 第1Q	対前年同期 (増減額・率)		摘要 (+) 増加要因、(-) 減少要因
営業収益	14,388	4,862	△ 9,525	△ 66.2%	(-) 新型コロナウイルス感染症影響
営業利益	2,366	△ 2,382	△ 4,748	-	(-) 営業収益の減少
償却前営業利益	3,225	△ 1,573	△ 4,799	-	(+) 一部固定費の特別損失への計上

(注) 2021年3月期より報告セグメントを変更しております。(32~34ページ参照)
前年同期の数値については、変更後の区分により記載しております。

■スポーツ関連の営業収益※

(金額単位：百万円)

	2020/3期 第1Q	2021/3期 第1Q	対前年同期 (増減額・率)		摘要
営業収益	13,556	3,561	△ 9,994	△ 73.7%	西武ライオンズ 当期：19億円 前年同期：69億円 横浜アリーナ 当期：0億円 前年同期：7億円 都市交通・沿線事業（スポーツ業） 当期：3億円 前年同期：8億円 ホテル・レジャー事業（スポーツ業） 当期：12億円 前年同期：50億円

※ 都市交通・沿線事業およびホテル・レジャー事業におけるスポーツ業、ならびにその他に含まれるスポーツ事業の営業収益の合計

I. エグゼクティブ・サマリー	P3
II. 2021年3月期 第1四半期の主な取り組み	P8
III. セグメント情報及び営業指標	P14
IV. 決算実績詳細	P24
V. 2021年3月期 連結業績予想、 第2四半期以降の取り組み	P28
VI. 補足資料	P32

連結損益計算書サマリー

(金額単位：百万円)

	2020/3期 第1Q	2021/3期 第1Q	対前年同期	摘要
営業収益	144,839	66,341	△ 78,497	都市交通・沿線：△184億円、ホテル・レジャー：△463億円、 不動産：△40億円、建設：△10億円、その他：△95億円、 調整額：+10億円
営業利益	21,520	△ 17,673	△ 39,193	都市交通・沿線：△136億円、ホテル・レジャー：△180億円、 不動産：△22億円、建設：△1億円、その他：△47億円、調整額：△4億円
営業外収益	769	1,038	+268	
営業外費用	2,843	2,671	△ 172	
経常利益	19,446	△ 19,306	△ 38,752	
特別利益	324	1,758	+1,433	
特別損失	666	14,692	+14,026	
税金等調整前四半期純利益	19,104	△ 32,240	△ 51,345	
法人税等	4,670	△ 2,848	△ 7,518	
四半期純利益	14,434	△ 29,392	△ 43,827	
非支配株主に帰属する四半期純利益	167	△ 650	△ 818	
親会社株主に帰属する四半期純利益	14,267	△ 28,741	△ 43,009	

営業外・特別損益

(金額単位：百万円)

	2020/3期 第1Q	2021/3期 第1Q	対前年同期	摘要
営業利益	21,520	△ 17,673	△ 39,193	
営業外収益	769	1,038	+ 268	
受取利息・配当金	451	452	+ 1	
バス路線運行維持費補助金	113	125	+ 11	
その他営業外収益	204	459	+ 255	
営業外費用	2,843	2,671	△ 172	
支払利息	2,500	2,499	△ 0	
持分法による投資損失	49	73	+ 24	
その他営業外費用	293	98	△ 195	
経常利益	19,446	△ 19,306	△ 38,752	
特別利益	324	1,758	+ 1,433	
固定資産売却益	11	24	+ 13	
工事負担金等受入額	252	1,347	+ 1,094	
補助金収入	50	44	△ 5	
投資有価証券売却益	10	—	△ 10	
その他特別利益	—	341	+ 341	
特別損失	666	14,692	+ 14,026	
減損損失	—	2,499	+ 2,499	主にとしまえんの閉園決定に伴う減損損失
固定資産除却損	362	168	△ 193	
工事負担金等圧縮額	245	1,187	+ 942	
固定資産圧縮損	38	32	△ 5	
投資有価証券評価損	20	77	+ 57	
臨時休業等による損失	—	10,725	+ 10,725	(3~4ページ参照)
税金等調整前四半期純利益	19,104	△ 32,240	△ 51,345	

連結貸借対照表サマリー

(金額単位：百万円)

	2020/3期 期末	2021/3期 1Q末	対前期	摘要
資産 合計	1,707,784	1,731,385	+23,601	
流動資産	121,968	152,901	+30,933	現金及び預金 +46,707 受取手形及び売掛金 △17,990
固定資産	1,585,816	1,578,484	△7,332	有形・無形固定資産 △6,234 退職給付に係る資産 △4,486 繰延税金資産 +2,554 投資有価証券 +1,072
負債 合計	1,334,356	1,392,838	+58,481	
流動負債	396,336	363,550	△32,786	支払手形及び買掛金 △7,373 未払法人税等 △7,047 短期借入金 △6,808 その他 △28,121 (設備投資未払金等の減少) 前受金 +11,718 賞与引当金 +5,335
固定負債	938,020	1,029,288	+91,267	長期借入金 +96,076 退職給付に係る負債 △3,795
純資産 合計	373,427	338,547	△34,880	利益剰余金 △33,257 資本剰余金 △13,784 為替換算調整勘定 △1,420 自己株式 +13,996
有利子負債 期末残高	934,574	1,023,436	+88,861	
ネット有利子負債	906,234	948,388	+42,154	

I. エグゼクティブ・サマリー	P3
II. 2021年3月期 第1四半期の主な取り組み	P8
III. セグメント情報及び営業指標	P14
IV. 決算実績詳細	P24
V. 2021年3月期 連結業績予想、 第2四半期以降の取り組み	P28
VI. 補足資料	P32

2021年3月期 連結業績予想

新型コロナウイルス感染が再拡大するなど、状況が日々変化していることを踏まえると、その影響を現時点で合理的に算定することが困難であることから、2021年3月期の連結業績予想は引き続き未定（今後、予想が可能となった段階で速やかに発表）

足元の動向

■ 鉄道業の改札通過人員

	2020年4月	2020年5月	2020年6月	2020/7/1-21	
改札通過人員 前年同時期比	定期	△52%	△64%	△40%	△28%
	定期外	△66%	△61%	△31%	△31%
	計	△59%	△63%	△36%	△29%

■ ホテル業の宿泊予約状況（2020年7月21日時点）

- 7月の全社稼働率は12%程度で推移（前年7月実績：80.7%）
- 8月の予約室数は、前年同時期と比較し2割程度で推移（シティ：1割程度、リゾート：3割程度）

第2 四半期以降の取り組み

- **難局を乗り越えるため、2020年5月26日公表の「2020年度における事業上の重要事項」に基づき、事態収束までは必要最低限の事業運営に特化することを最優先とし、必要運転資金の確保に努めるとともに、お客さまや社会に対し「ほほえみと元気」をご提供できるように事業運営をおこなう**
- **必要最低限の事業運営に特化する観点を最優先としながらも、新中期経営計画において想定していた重点施策を可能な限り推進するとともに、事態収束後の人々の価値観の変化を見据えた構造改革に取り組む**

第2四半期以降の取り組み（各事業における取り組み・トピックス）

都市交通・沿線事業

- ・6月に東京都を含めた関係者と「都市計画練馬城址公園の整備にかかる覚書」を締結
今後の土地利用等の計画に鑑み、8月31日をもって「としまえん」（豊島園庭の湯は除く）
を閉園予定
- ・西武園ゆうえんちのリニューアルを推進（2021年開業予定）

ホテル・レジャー事業

- ・「東京都民応援キャンペーン」～I LOVE TOKYO～などの施策を展開
- ・「プリンスホテル ウエディング ガイドライン」の策定、オンライン結婚式プランの販売
- ・軽井沢プリンスホテル ウエストにおいて、Safe & Sustainable をコンセプトとした MICE施設とレストラン棟を新たに開業、一部客室をリニューアルオープン（7月23日）
- ・「東京ベイ潮見プリンスホテル」を9月1日に開業予定（運営受託）
- ・「プリンス スマート イン」（恵比寿、熱海）の開業準備を推進（2020年秋以降開業予定）
- ・「The Prince Akatoki」（中国・広州）の開業準備を推進
- ・横浜八景島が台湾・桃園市において都市型水族館「Xpark」を8月7日に開業予定

不動産事業

- ・所沢駅東口駅ビル計画「グランエミオ所沢」第Ⅱ期を開業、新改札等の新たな駅設備を供用開始（9月2日予定）

その他

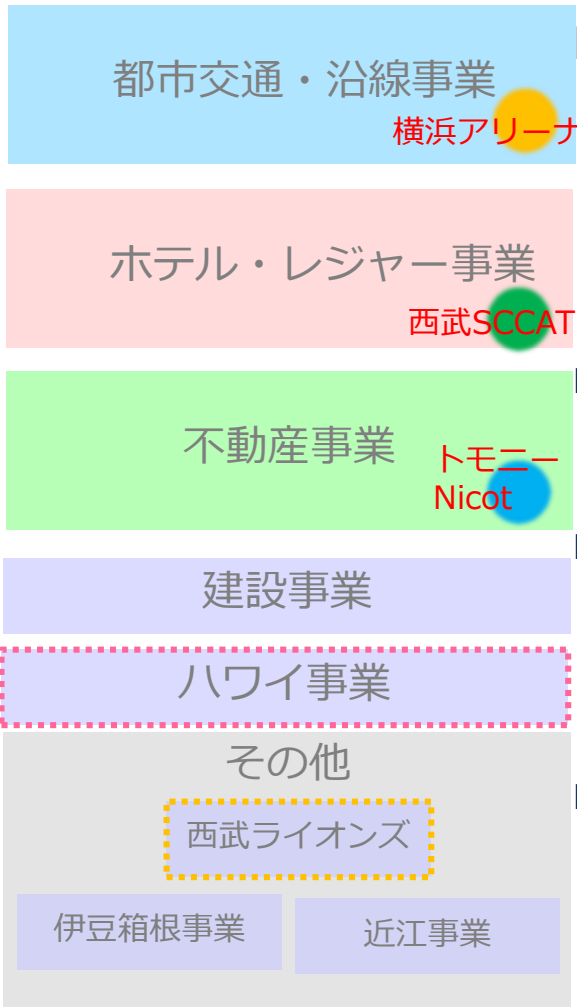
- ・メットライフドームのボールパーク化に向けて改修計画を推進（2021年3月完了予定）

I. エグゼクティブ・サマリー	P3
II. 2021年3月期 第1四半期の主な取り組み	P8
III. セグメント情報及び営業指標	P14
IV. 決算実績詳細	P24
V. 2021年3月期 連結業績予想、 第2四半期以降の取り組み	P28
VI. 補足資料	P32

報告セグメントの変更（2020年5月26日リリース再掲）

✓ 今後、成長させる分野として、「スポーツ事業」を新設するなど、2020年度より報告セグメントを変更。⇒新セグメントでのビジネスモデルの構築に取り組んでいく。

旧セグメント



□ スポーツ事業を新設

・西武ライオンズに
横浜アリーナを加え新設
⇒将来的にはフィットネスや
ゴルフ場など既存事業との
統合も視野に入れ注力する

□ ハワイ事業

ホテル・レジャー事業へ集約
⇒ホテルのグローバル展開を加速

□ 駅ナカコンビニ「トモニー」・

駅チカ保育所「Nicot」
不動産事業から都市交通・沿線事
業へ移管
⇒生活関連事業の強化

□ 西武SCCAT

(ビルメンテナンス・警備)
ホテル・レジャー事業から不動産
事業へ移管
⇒自社領域の拡大

新セグメント



報告セグメント変更による影響（営業収益）

(金額単位：億円)

営業収益	2020/3期 第1Q (変更前)
都市交通・沿線事業	411
鉄道業	272
バス業	66
沿線レジャー業	53
その他	19
ホテル・レジャー事業	547
ホテル業（シティ）	335
ホテル業（リゾート）	90
ゴルフ場業	35
その他	86
不動産事業	179
不動産賃貸業	119
その他	60
建設事業	248
建設業	183
その他	64
ハワイ事業	55
その他	136

営業収益	2020/3期 第1Q (変更後)
都市交通・沿線事業	430
鉄道業	272
バス業	66
沿線生活サービス業	71
スポーツ業	8
その他	11
ホテル・レジャー事業	593
ホテル業（シティ）	331
ホテル業（リゾート）	90
海外ホテル業	67
スポーツ業	50
その他	53
不動産事業	164
不動産賃貸業	119
その他	44
建設事業	248
建設業	183
その他	64
その他	143

西武園ゆうえんち、としまえん
などのレジャー施設

狭山スキー場、フィットネス
クラブなどのスポーツ施設

一部
(テニス施設など)

一部

StayWell 11億円 など

一部
(スキー場など)

西武SCCAT
10億円
Nicot

トモニー 25億円

横浜アリーナ 7億円

報告セグメント変更による影響（営業利益・償却前営業利益）

（金額単位：億円）

営業利益	2020/3期 第1Q (変更前)		営業利益	2020/3期 第1Q (変更後)
都市交通・沿線事業	85		都市交通・沿線事業	83
横浜アリーナ	3		ホテル・レジャー事業	37
ホテル・レジャー事業	36		不動産事業	54
西武SCCAT	0		建設事業	11
不動産事業	56		その他	23
トモニー、Nicot	1			
建設事業	11			
ハワイ事業	1			
その他	19			

償却前営業利益	2020/3期 第1Q (変更前)		償却前営業利益	2020/3期 第1Q (変更後)
都市交通・沿線	137		都市交通・沿線事業	134
横浜アリーナ	4		ホテル・レジャー事業	86
ホテル・レジャー	78		不動産事業	84
西武SCCAT	0		建設事業	12
不動産	86		その他	32
トモニー、Nicot	2			
建設	12			
ハワイ	8			
その他	27			

ホテル・レジャー事業 施設概要

■ホテル業

	ホテル数 (か所)		客室数 (室)	
	2019/6末	2020/6末	2019/6末	2020/6末
シティ	15	15	10,625	10,619
高輪・品川エリア	4	4	5,144	5,138
リゾート	28	31	6,748	6,739
軽井沢エリア	3	3	712	687

(注) 高輪・品川エリア：ザ・プリンス さくらタワー東京、グランドプリンスホテル高輪、グランドプリンスホテル新高輪、品川プリンスホテル
 軽井沢エリア：ザ・プリンス 軽井沢、ザ・プリンス ヴィラ軽井沢、軽井沢プリンスホテル

■海外ホテル業

	ホテル数 (か所)				客室数 (室)			
	2019/3末		2020/3末		2019/3末		2020/3末	
	(うち直営・リース)		(うち直営・リース)		(うち直営・リース)		(うち直営・リース)	
海外ホテル業	31	(3)	34	(6)	4,190	(1,611)	5,452	(1,611)
ハワイ	3	(3)	3	(3)	1,064	(1,064)	1,064	(1,064)
The Prince Akatoki	-	(-)	1	(1)	-	(-)	82	(82)

ホテル業 ホテルごとの営業状況（概要）

■ホテル業（シティ）

ホテル名	客室数※	2021/3期 1Q			2Q
		4月	5月	6月	7月
ザ・プリンスギャラリー 東京紀尾井町	250				
ザ・プリンス パークタワー東京	603				
東京プリンスホテル	462	4/2～5/31休業			
ザ・プリンス さくらタワー東京	288	4/2～6/30休業			
グランドプリンスホテル高輪	388	4/20～6/18休業			
グランドプリンスホテル新高輪	908				
品川プリンスホテル	3,554				
新宿プリンスホテル	571	4/23～6/30休業			
サンシャインシティプリンスホテル	1,091	4/30～6/30休業			
川越プリンスホテル	110	4/27～5/31休業			
新横浜プリンスホテル	875	4/27～5/31休業			
名古屋プリンスホテル スカイタワー	170				
びわ湖大津プリンスホテル	529	4/27～6/30休業			
グランドプリンスホテル京都	310	4/20～6/30休業			
グランドプリンスホテル広島	510	4/27～6/30休業			

※2020年6月30日時点の客室数

ホテル業 ホテルごとの営業状況（概要）

■ホテル業（リゾート）

2021/3期 1Q

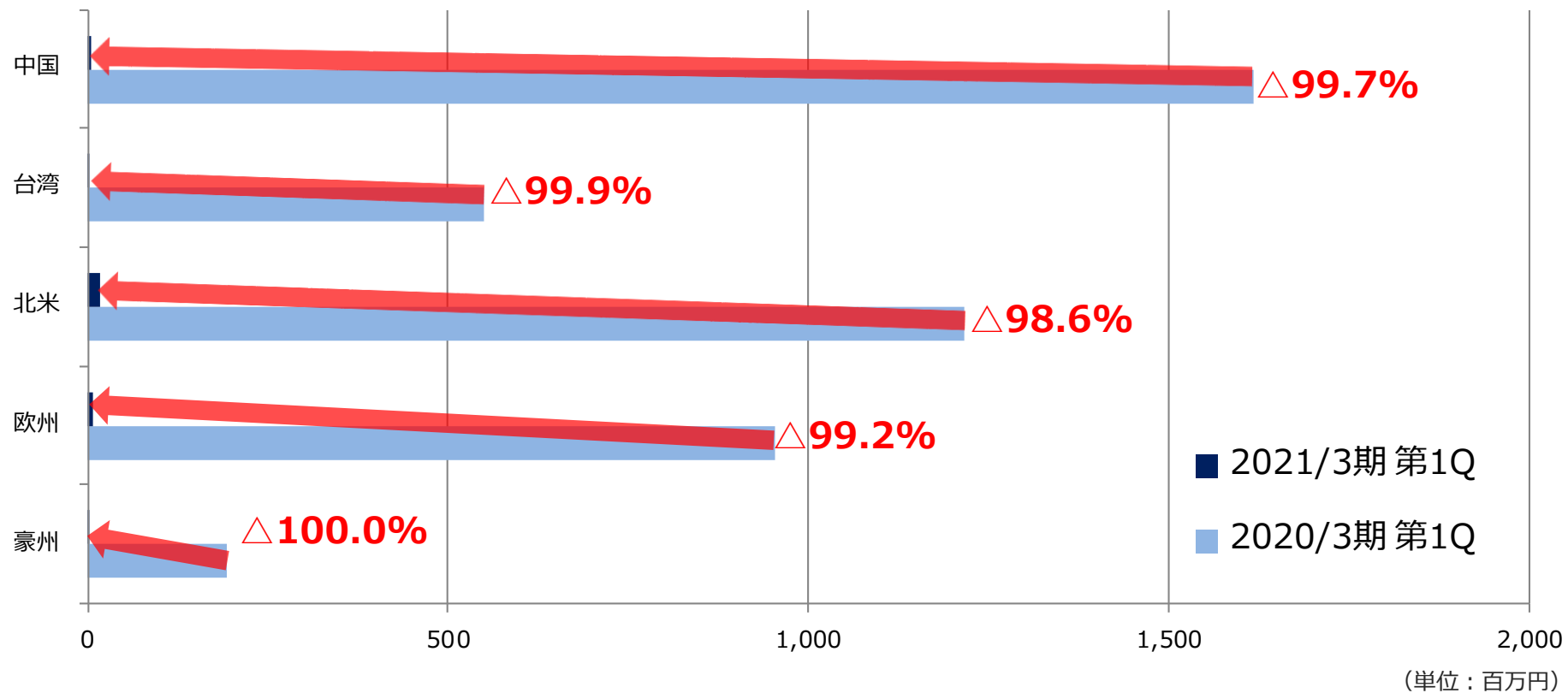
2Q

ホテル名	客室数*	2021/3期 1Q			2Q
		4月	5月	6月	7月
札幌プリンスホテル	587		4/27~6/30休業		
屈斜路プリンスホテル	300	冬季休業継続（～6/30）			
釧路プリンスホテル	400		4/27~6/30休業		
富良野プリンスホテル	112	冬季休業継続（～12/11予定）			
新富良野プリンスホテル	407		4/21~6/30休業		
函館大沼プリンスホテル	331		4/25~6/30休業		
十和田プリンスホテル	66	冬季休業	4/19~7/22休業		
雫石プリンスホテル	266		4/19~7/22休業		
苗場プリンスホテル	1,216		4/19~7/22休業		
ザ・プリンス ヴィラ軽井沢	20		4/27~5/31休業		
ザ・プリンス 軽井沢	100		4/21~7/22休業		
軽井沢プリンスホテル	567		4/27~5/31休業		
軽井沢 浅間プリンスホテル	30		4/27~5/31休業		
プリンス パケーション クラブ 軽井沢浅間	48		4/27~5/31休業		
プリンス パケーション クラブ ヴィラ軽井沢浅間	15		4/27~5/31休業		
婦恋プリンスホテル	112	冬季休業継続（年度内営業休止予定）			
万座プリンスホテル	227		4/27~7/16休業		
万座高原ホテル	145	3/30~11/30休業			
志賀高原プリンスホテル	666		夏期休業（4/19～）		
鎌倉プリンスホテル	97		4/27~6/30休業		
大磯プリンスホテル	305		4/27~6/30休業		
ザ・プリンス箱根芦ノ湖	140		4/27~6/30休業		
龍宮殿	24	4/1~6/30休業			
箱根湯の花プリンスホテル	60		4/19~7/14休業		
箱根仙石原プリンスホテル	100		4/27~6/30休業		
箱根園コテージ	44		4/27~6/30休業		
下田プリンスホテル	133		4/20~7/9休業		
三養荘	29		4/27~5/31休業		
プリンス パケーション クラブ 三養荘	8		4/27~5/31休業		
川奈ホテル	100		4/27~5/31休業		
日南海岸 南郷プリンスホテル	84		4/22~6/30休業		

※2020年6月30日時点の客室数

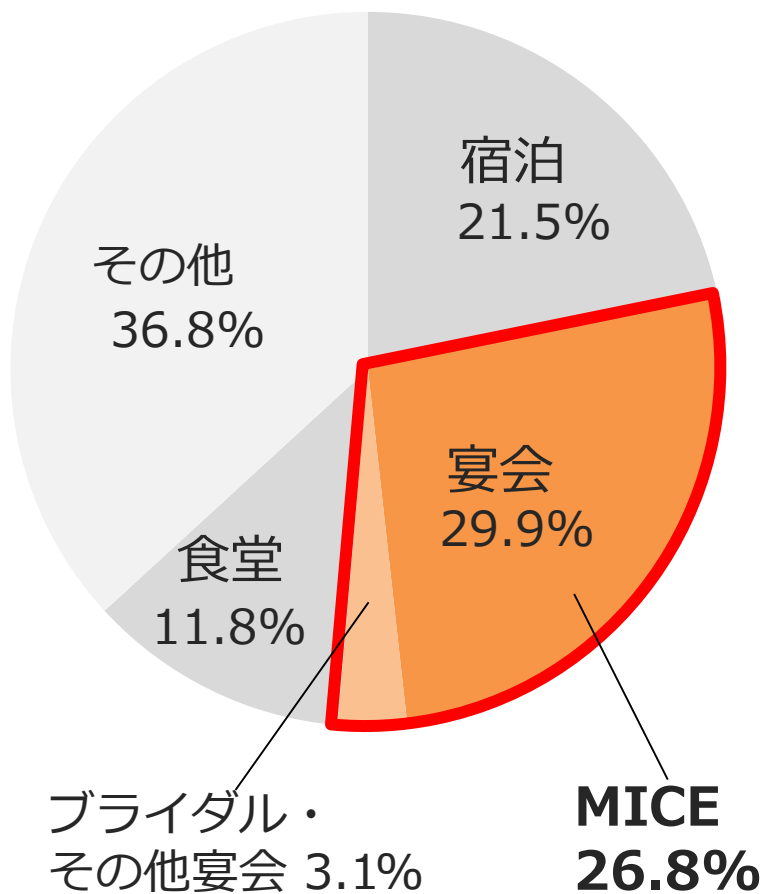
ホテル業 主な国・地域の外国人室料収入

■ 主な国・地域の外国人室料収入



ホテル業 MICEの状況

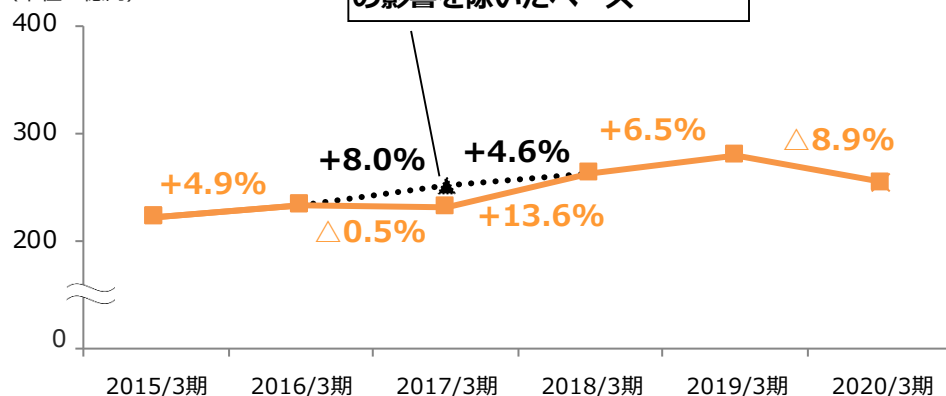
■ ホテル業の売上高構成比 (2021年3月期 第1Q)



■ MICE売上高の推移

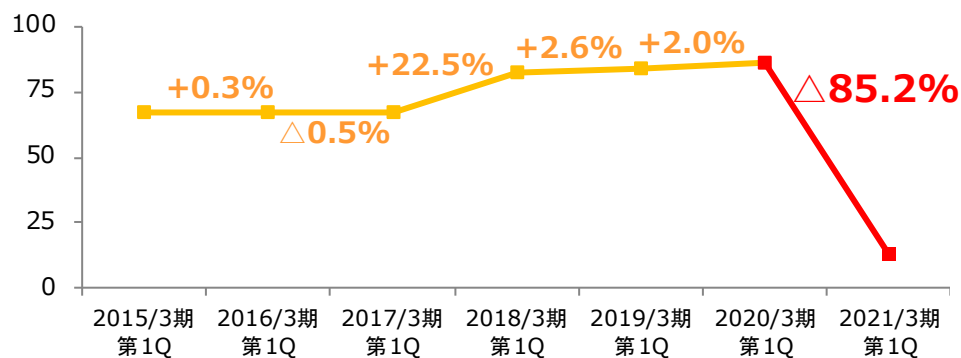
【通期】

(単位：億円)



【第1四半期】

(単位：億円)



ディスクレーマー

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいております。

従いまして、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる場合がありますことをご承知おきください。